

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第26週（2025年6月23日～2025年6月29日）

令和7年7月3日

★流行性結膜炎に注意しましょう

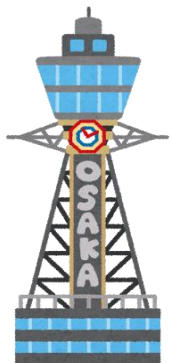
流行性結膜炎(はやり目)はアデノウイルスが眼に感染することで起こります。
感染力が非常に強く、病原体のついた手で眼をこするだけで簡単にうつってしまいます。
7-10日間の潜伏期間を経て、眼の赤み、目ヤニの増加、目のかゆみや痛みなどの症状が出ます。
適切な治療が行われないと、後遺症として視力が下がってしまうことがあります。
原因となるウイルスはアルコールが効きにくいので、流水・石鹸で手を洗いましょう。
ハンドタオルの共用も可能な限り、避けましょう。

★百日咳の流行が続いています！

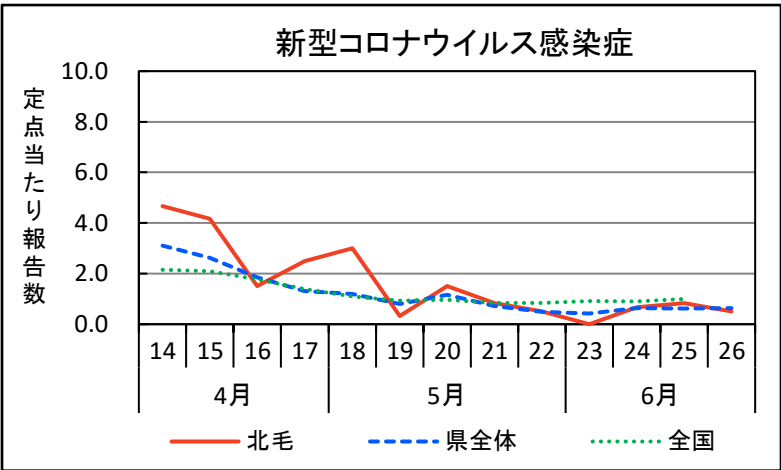
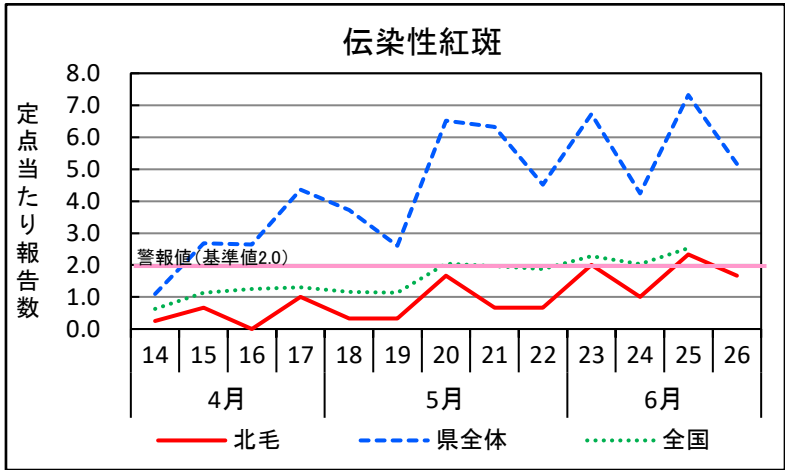
第26週(6/23～6/29)は県全体で128件(先週より増加)の報告がありました。
激しい咳症状がある場合や症状が長引く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
予防には五種混合ワクチン等が有効です。
生後2か月以降、定期予防接種を受けることができます。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

【五類感染症】百日咳…5件



7月3日
通天閣の日



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	27.83	72.47	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	-	0.09	流行性角結膜炎	3.00	1.93
新型コロナウイルス感染症	0.50	0.64	基幹定点把握疾患		
R S ウイルス感染症	-	0.04	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	-	1.16		北毛	県全体
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	1.96	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	0.67	7.92	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	0.33	0.64	マイコプラズマ肺炎	-	2.33
手足口病	-	0.44	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	1.67	5.16	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	1.33	0.60	インフルエンザ（入院患者）	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.32	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	0.22
流行性耳下腺炎	-	0.04			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

	警戒レベル	注意報レベル
--	-------	--------

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166